

矢野川中学校区地域協議会だより <第1号>

矢野川中学校区地域協議会

矢野川中学校のあり方を検討するため、地域住民代表、矢中保護者代表、若小・矢小保護者代表、未就学児保護者代表で構成する「矢野川中学校区地域協議会」を設置し、今後、定期的に協議会を開催していきます。

「矢野川中学校地域協議会だより」では、地域協議会で協議した内容などについて、お知らせします。

第1回矢野川中学校区地域協議会

日時：令和7年3月26日（水） 19時00分～

場所：矢野公民館

1 開会

教育次長挨拶

2 委員紹介

16名の委員紹介

3 会長・副会長の選出について

委員の皆様より、次のとおり、会長・副会長が選出されました。

会長	副会長
山本 渉（地域住民代表）	大崎 正悟（保護者代表）

○議事録・公開について

議事録は事務局で作成する。

協議内容の保護者や地域住民への周知については、協議概要を作成しホームページ、自治会回覧等により適宜周知する。

4 議事

（1）矢野川中学校の検討開始について

別添資料により説明

※地域協議会の資料は、市のホームページにも掲載しています。

【主な意見・確認事項】

○適正配置計画について

・相生市の適正配置計画では、地域とともに考えていかないといけない時代になったとあるが、先日、姫路市が教育委員会主導で進めるという報道があったが詳細を知りたい。
→姫路市も同様に地域で協議を進めていたが、地域として結論を出すのが難しいとして教育委員会に返されたという経緯があるという新聞報道等のことしか分からない。

・相生市の人口推移の説明があったが、総合計画の見直しで変わっているのか。

→総合計画の見直しは来年度となるため、現在検討中である。

・矢小の小規模特認校の取組は5年後に複式学級の解消がなければ、統合という取組となるのか。中学校が存続となっても今後全学年20人以上とならないと、また検討校として統合の協議をすることになるのか。

→小学校における適正配置の目標が複式学級解消なので、矢野小学校において5年後に複式学級が解消されていなければ統合に向けた取組を進めるとしている。ただし、5年間は計画の基準（複式学級）に合致しても小規模特認校としての取組は止めないこととしている。

中学校においても、仮に存続となった場合でも、その後計画の基準に合致すれば、原則として再度統合検討の対象となる。

○市内中学校の生徒数推移について

・中学校は教科担任制ということもあるので、先生の数も参考に示してほしい。

→教諭の配置状況について、次回に資料を提出する。

・中学校の1学級は40人学級なのか。35人学級にならないのか。

→現在、小学校では35人学級となっており、中学校においても国で進められているが開始年度等が確定的でないため、兵庫県学級編制基準に基づき40人学級としてクラス数を算定している。その基準を根拠に80人以上になれば3クラスであり、79人となれば2クラスとなる。

(2) 矢野川中学校の在り方検討に係るアンケート調査について

別添資料により説明

＜委員より補足説明＞

協議を進める上で、保護者の意見を知っておくというのは必要であり、令和4年度のアンケートは市全体の計画策定のためのアンケートということで、自分事として回答していなかったという意見が多かった。今回、自分事としてアンケートをとる必要があるのではないかという意見もあり、実施した方が良いと考え提案している。

＜決定事項＞

4/10までアンケートに関する各委員の意見把握後、事務局でとりまとめ

4/22第2回地域協議会でアンケートに関する最終協議

【主な意見・確認事項】

○アンケートについて

・未就学児、小学校、中学校等子ども1人につき1回答となるのか。

→小学校内であれば最長子を対象に配った記憶があるが、前回の調査を確認する。

取扱いについては協議いただければと思う。

・対象者はどうなるのか。地域を対象とするのか。

→協議いただければと思うが、令和4年度同様に保護者の方を対象とすれば、若狭野小学校、矢野小学校、矢野川中学校及び未就学児が対象となるかと考えている。

・アンケート項目の基本項目で小学校区（若狭野小学校区 or 矢野小学校）の問いは必要か。

→各小学校区から選出された委員の方は、自身の小学校区の保護者の意見は知っておきたい情報だと考える。

・アンケートを実施するにあたり、未就学児・小学校の保護者は矢野川中学校の情報がわからないので、矢中の状況等の情報があればわかりやすいのではないか。

→示せるものがあるかどうかも含めて検討する。

・兵庫県の部活動地域移行推進計画が示されているが、相生市の部活動の方向性はどうなっているのか。部活動について、地域移行になれば統合による部活動の関係のメリットがなくなることもあり、具体的にアンケートには入れてほしい。

→相生市の方向性については、現在協議中であり決定されていない。現状で示せる範囲について担当課と調整する。

・若狭野小学校が青葉台小学校に統合すれば、自動的に那波中学校に行くと思っている保護者もいると思うので、今後子どもたちの進路がどうなるかをアンケートに示して、回答してもらう方がいい。

○アンケート実施に係る矢野小学校PTA役員の意見

・アンケートとなればその結果が方向性となり、地域協議会の意味がなくなるのではないか。

・アンケートの結果で1票差という形になったとき等、結論としてアンケート結果に頼ってしまう恐れがあるのではないか。

・無意識調査（なんとなく回答した結果）の部分があり、そこに対してアプローチができないのではないか。

・参考程度にとるなら意味があると思う。総じて、メリット・デメリットを認識したうえで、実施の可否を判断した方がいい。参考データとすることを前提で、アンケート結果に縛られないようにという意見であった。

○アンケート実施に係る若狭野小学校PTA役員の意見

・統合先については那波中学校・双葉中学校どちらかを選択できるのか。

・アンケート結果は公表されるのか。

・「統合」「存続」「どちらでも」というようなアンケート項目であれば、それを選択した理由も必要である。わからないから「どちらでも」というようなことは避けるべき。これがあるほうが協議会も協議しやすいと思う。

・アンケート結果ありきでなく、踏まえたうえでの協議となることを望んでいる。

→統合先については、隣接校を前提で考えている。双葉となれば、若小児童は青小に行って、双中になるというような形になるので那波中学校を相手先と考えていただければと思う。

アンケートの取扱いについては、アンケートに協力いただくということは公表が前提と考えている。結果については、参考データとして使用し、協議を進めていくということもアンケートにも示す。

5 その他

○スケジュールについて

・協議が延びて、令和9年4月以降の方向性が決まらなければ、矢野川中学校に行って、その後統合となれば那波中学校に行くということがあり得る。進学先の中学校を踏まえて小学校の選択を考えている保護者が多い。若狭野小学校の児童が矢野小学校か青葉台小学校どちらに行くのかは最終いつまでに判断することになるのか。

→矢野小学校の小規模特認校については、面談等を経て10月から募集開始し、11月末までを期限とする予定である。手続き等のスケジュールについては年度初めに教育委員会が提示する。

・若狭野小学校区地域協議会の5月と7月の状況報告会というのはどういうものか。

→地域協議会において、現状報告として地域協議会の保護者代表委員がPTAを対象に、地域代表委員が地域住民を対象に若狭野多目的研修センターで実施いただいたものである。この報告会については、教育委員会としては必須としているものではなく、地域協議会として実施し、説明等も委員の方が実施されたというものになる。

本協議会が実施するかどうかは決めていただければと考えている。

・最終報告書の前にPTAには中間報告は必要だと考えている。

・小学校での状況報告会は参加者が少なかったので、実施するのであれば協議の方向性を明示した上で案内をする必要がある。

・1～2年というスケジュールと今回の資料にあるスケジュールの関係性はどうか。

→1～2年というのは適正配置計画に定めているため、矢中地域協議会においても同様である。しかし、令和9年4月を中学校の取組スタートの目標とするならば、準備期間がタイトとなるが、11月報告書提出になるということを示しているものである。

・スケジュールありきではなくしっかり協議をすることが目的であるため、その結論になった時の対応は保護者がしっかり子どもたちに説明するしかないと思う。

・最終報告書が12月になった場合、小学校選択の期限の特例（延長）はないのか。

→現状では児童数により教員の数にも影響することから期限の延長は考えていない。

協議の進捗により、小学校選択に間に合わないといった事態が発生するようであれば、適宜保護者にはお知らせしていきたい。

○その他

・小学校の通学方法についてですが、若狭野町若狭野など青葉台小学校まで距離がある子どもたちの通学方法はどうか。

→現在、統合準備委員会で協議中であるが、やはり距離があるので子どもの安全確保のためにも基本的にスクールバスを検討しているところである。

○次回日程調整

令和7年4月22日（火）19時から 若狭野多目的研修センター

【お問い合わせ等】

教育委員会管理課 TEL：0791-23-7142 FAX：0791-23-7148

✉：kyoikukanri@city.aioi.lg.jp